

# 〈特別展〉江戸の悪 Part II

前期: 2018年6月2日(土)~6月27日(水) 後期: 6月30日(土)~7月29日(日)

※ リストの番号は展覧会図録の番号と一致しています。作品の展示順とは一致しません。予めご了承下さい。

※期間中、展示替えを行います。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。

【展示期間 : 前期① 6/1~6/14 ②6/15~6/27 後期① 6/30~7/14 ②7/15~7/29】

※展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

太田記念美術館

図録 No.	絵師名	作品名	年代	判型	所蔵先				
						前期 ①	前期 ②	後期 ①	後期 ②
1	月岡芳年	本朝義盜競	慶応元年(1865)10月	大判3枚続	太田記念美術館蔵				
2	歌川広重	青野ヶ原二熊坂手下ヲ集ム	文政初期(1818~20)頃	大判3枚続	太田記念美術館蔵				
3	歌川芳艶	御曹司牛若丸橋次兄弟にともなはれて密に奥州下向の刻濃州青墓の宿に於て強賊張範を討	安政6年(1859)5月	大判3枚続	太田記念美術館蔵				
4	月岡芳年	芳年武者无類 源牛若丸 熊坂長範	明治16年(1883)12月	大判	太田記念美術館蔵				
5	無款	『楼門五三桐』	寛政12年(1800)2月	大判竪2枚続	太田記念美術館蔵				
6	歌川国貞(三代豊国)	『浜真砂長久御撰』	嘉永4年(1851)3月	大判竪2枚	個人蔵				
7	歌川国貞(三代豊国)	東海道五拾三次之内 京 石川五右衛門 東海道五十三次の内 京二 真柴久吉	嘉永5年(1852)6月、8月	大判2枚組	太田記念美術館蔵				
8	歌川国芳	『木下曾我恵砂路』	嘉永4年(1851)正月	大判3枚続	個人蔵				
9	歌川国貞(三代豊国)	四代目市川小団次の石川五右衛門	嘉永4年(1851)正月	大判	演劇博物館蔵				
10	歌川国貞(三代豊国)	見立三十六句撰 石川五右衛門	安政4年(1857)12月	大判	太田記念美術館蔵				
11	歌川国貞(三代豊国)	『三人吉三廓初賞』	安政7年(1860)正月	大判3枚続	太田記念美術館蔵				
12	歌川国貞(三代豊国)	『三人吉三廓初賞』	安政6年(1859)12月	大判3枚続	個人蔵				
13	歌川国貞(三代豊国)	豊国漫画図絵 おぼう吉三	万延元年(1860)11月	大判	国立劇場蔵				
14	歌川国貞(三代豊国)	『初榎嶺高嶋』	安政7年(1860)正月	大判竪2枚続	演劇博物館蔵				
15	歌川国貞(三代豊国)	豊国漫画図絵 弁天小僧菊之介	万延元年(1860)9月	大判	太田記念美術館蔵				
16	歌川国明	『青砥稿花紅彩画』	文久2年(1862)2月	大判3枚続	演劇博物館蔵				
17	歌川国貞(三代豊国)	『青砥稿花紅彩画』	文久2年(1862)2月	大判3枚続	個人蔵				
18	歌川国貞(三代豊国)	『青砥稿花紅彩画』	文久2年(1862)3月	大判3枚続	個人蔵				
19	月岡芳年	弁天小僧菊之介 市村羽左衛門	文久2年(1862)3月	大判	個人蔵				
20	歌川国貞(三代豊国)	『鼠小紋東君新形』	安政4年(1857)3月	大判2枚続	演劇博物館蔵				
21	松雪斎銀光	講談一席読切 松林亭伯円 鼠小僧次郎吉 尾上菊五郎	明治7年(1874)10月	大判	太田記念美術館蔵				
22	月岡芳年	英名二十八衆句 稲田九蔵新助	慶応3年(1867)5月	大判	個人蔵				
23	月岡芳年	英名二十八衆句 因果小僧六之助	慶応2年(1866)12月	大判	太田記念美術館蔵				
24	歌川国貞(三代豊国)	豊国漫画図絵 おさらば小僧伝次	万延元年(1860)9月	大判	個人蔵				
25	歌川国貞(三代豊国)	豊国漫画図絵 鬼薊清吉	安政6年(1859)10月	大判	個人蔵				
26	歌川国貞(三代豊国)	『晴模様染衣更着』	安政5年(1858)2月	大判3枚続	太田記念美術館蔵				
27	豊原国周	梅幸百種之内 野州無宿富蔵	明治26年(1893)	大判	個人蔵				
28	豊原国周	小全三升五人俤	慶応2年(1866)8月	大判3枚続	太田記念美術館蔵				
29	豊原国周	江戸市村鼠眞達入	元治元年(1864)2月	大判2枚続	個人蔵				
30	二代鳥居清倍	『名月五人男』	享保15年(1730)	細判	太田記念美術館蔵				
31	歌川豊国	『仕入染雁金五紋』	文政元年(1818)5月	大判5枚続	太田記念美術館蔵				
32	歌川豊国	『幡随長兵衛精進俎板』	文政元年(1818)3月	大判2枚続	国立劇場蔵				
33	歌川国貞	『比翼蝶春嘗我菊』	文化13年(1816)正月	大判2枚続	個人蔵				
34	月岡芳年	東錦浮世稿談 神田伯勇 幡随院長兵衛	慶応3年(1867)10月	大判	個人蔵				
35	月岡芳年	英名二十八衆句 白井権八	慶応3年(1867)4月	大判	個人蔵				
36	歌川豊国	『助六由縁江戸桜』	文化8年(1811)2月	大判3枚続	演劇博物館蔵				
37	歌川国貞	伊久 松本幸四郎 伊久 中村芝翫	文政2年(1819)3月	横大判	個人蔵				
38	歌川国貞(三代豊国)	梨園侠客伝 髭のあきう	文久3年(1863)12月	大判	太田記念美術館蔵				
39	歌川国貞(三代豊国)	梨園侠客伝 花川戸すけ六	文久3年(1863)8月	大判	太田記念美術館蔵				
40	歌川国貞(三代豊国)	『助六由縁江戸桜』	文久2年(1862)2月	大判3枚続	国立劇場蔵				
41	歌川国貞(三代豊国)	梨園侠客伝 朝比奈藤兵衛	文久3年(1863)6月	大判	太田記念美術館蔵				
42	歌川国貞(三代豊国)	梨園侠客伝 御所の五郎蔵	元治元年(1864)4月	大判	太田記念美術館蔵				
43	月岡芳年	英名二十八衆句 御所五郎蔵	慶応2年(1866)12月	大判	個人蔵				
44	歌川国芳	国芳もやう正札附現金男 野晒悟助	弘化2年(1845)頃	大判	個人蔵				
45	落合芳幾	英名二十八衆句 国澤周治	慶応3年(1867)5月	大判	太田記念美術館蔵				
46	豊原国周	神力谷五郎豪傑鬮図	慶応3年(1867)4月	大判3枚続	個人蔵				
47	歌川国貞(三代豊国)	近世水滸伝 笠川髭造 中村福助	文久元年(1861)7月	大判	太田記念美術館蔵				
48	歌川国貞(三代豊国)	近世水滸伝 競力富五郎 中村芝翫	文久元年(1861)6月	大判	太田記念美術館蔵				
49	歌川国貞(三代豊国)	近世水滸伝 清瀧の佐七 市村羽左衛門	文久2年(1862)7月	大判	太田記念美術館蔵				
50	歌川国貞(三代豊国)	近世水滸伝 夏日子僧新助 岩井桑三郎	文久元年(1861)7月	大判	太田記念美術館蔵				

51	歌川国貞(三代豊国)	近世水滸伝 炎玉小僧鬼柱助 坂東亀蔵	文久2年(1862)9月	大判	太田記念美術館蔵			
52	月岡芳年	天保水滸伝之内 霧太郎太田原二於テ勢カヲ救フノ図	明治17年(1884)11月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
53	勝川春英	『仮名手本忠臣蔵』(五段目)	天明6年(1786)5月	細判2枚続	太田記念美術館蔵			
54	歌川豊国	斧定九郎 松本幸四郎	文化3年(1806)4月	大判	太田記念美術館蔵			
55	溪斎英泉	仮名手本忠臣蔵 五段目	天保前期(1830~36)頃	横大判	太田記念美術館蔵			
56	歌川国貞	仮名手本忠臣蔵 五段目	天保4年(1833)頃	大判3枚続	個人蔵			
57	東洲斎写楽	三代目坂田半五郎の藤川水右衛門	寛政6年(1794)5月	大判	太田記念美術館蔵			
58	歌川国貞(三代豊国)・歌川広重	双筆五十三次 亀山	安政4年(1857)4月	大判	太田記念美術館蔵			
59	歌川国安	『伊賀乗掛合羽』	文化8年(1811)5月	大判3枚続	個人蔵			
60	歌川国貞(三代豊国)	東海道五拾三次之内 赤坂 沢井又五郎 東海道五十三次の内 赤坂 沢井助平	嘉永5年(1852)5月、8月	大判2枚組	太田記念美術館蔵			
61	歌川国芳	小倉擬百人一首 相模 おきく 京極内匠	弘化3年(1843)頃	大判	太田記念美術館蔵			
62	歌川国貞	『絵本合法衛』	文政11年(1828)9月	大判3枚続	個人蔵			
63	歌川国貞(三代豊国)	小倉擬百人一首 藤原道信朝臣 およね 太平次	弘化3年(1846)頃	大判	太田記念美術館蔵			
64	歌川国貞(三代豊国)	『名高殿下茶店聚』	万延元年(1860)6月	大判	個人蔵			
65	歌川芳虎	安達元右衛門 三代目 大谷友右衛門 楽猿	文久3年(1863)7月	大判	個人蔵			
66	落合芳幾	英名二十八衆句 鞠ヶ瀬秋夜	慶応3年(1867)正月	大判	太田記念美術館蔵			
67	歌川国貞(三代豊国)	見立三十六句撰 法戒坊 甚三女房お梅	安政4年(1857)正月	大判	太田記念美術館蔵			
68	歌川国芳	『怪談隅田川』	嘉永元年(1848)6月	大判2枚続	演劇博物館蔵			
69	歌川国貞(三代豊国)	天日坊法策 市川小団次 米升	万延元年(1860)3月	大判	太田記念美術館蔵			
70	落合芳幾	英名二十八衆句 天日坊法策	慶応2年(1866)12月	大判	個人蔵			
71	歌川国貞	『もと様参かしく文月』	文化11(1814)7月	大判3枚続	個人蔵			
72	落合芳幾	英名二十八衆句 邑井長庵	慶応3年(1863)6月	大判	太田記念美術館蔵			
73	月岡芳年	新撰東錦絵 長庵札ノ辻ニテ弟ヲ殺害之図	明治19年(1886)2月	大判2枚組	太田記念美術館蔵			
74	豊原国周	雲上野三衣策前 河内山宗俊 市川団十郎	明治28年(1895)10月	大判3枚続	個人蔵			
75	豊原国周	入鹿大臣 大谷友右衛門	明治2年(1869)9月	大判	太田記念美術館蔵			
76	歌川国貞(三代豊国)	小倉擬百人一首 前大僧正慈円 小町桜霊 大伴黒主	弘化3年(1846)頃	大判	太田記念美術館蔵			
77	歌川豊国	『菅原伝授手習鑑』(車引)	寛政8年(1796)7月	大判4枚続	太田記念美術館蔵			
78	歌川国貞	『菅原伝授手習鑑』(車引)	文化8年(1811)7月	大判凸型4枚続	個人蔵			
79	楊洲周延	彫画共進会之内 総州猿島内裡図	明治17年(1884)12月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
80	豊原国周	前太平記擬玉殿 平親王将門 市川左団次	明治23年(1890)4月	大判3枚続	演劇博物館蔵			
81	歌川豊国	大坂 中之芝居 新顔見世 平清盛 中村歌右工門	文化9年(1812)11月	大判	個人蔵			
82	歌川国貞(三代豊国)	見立三光之内 日 平清盛	安政5年(1858)12月	大判	個人蔵			
83	楊洲周延	彫画共進会之内 盛衰記西八條別館之図	明治17年(1884)12月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
84	月岡芳年	平清盛炎焼病之図	明治16年(1883)8月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
85	歌川豊国	『振分髪青柳曾我』	寛政8年(1796)正月	大判	太田記念美術館蔵			
86	歌川豊国	『時桔梗出世請状』	文化5年(1808)7月	大判3枚続	個人蔵			
87	歌川豊宣	新撰太閤記 此人にして此病あり	明治16年(1883)6月	大判2枚続	太田記念美術館蔵			
88	月岡芳年	つき百姿 垣間見の月 かほよ	明治19年(1886)9月	大判	太田記念美術館蔵			
89	勝川春英	七代目片岡仁左衛門の高的師直	寛政7年(1795)4月	大判	太田記念美術館蔵			
90	葛飾北斎	仮名手本忠臣蔵 初段	文化3年(1806)4月	横大判	太田記念美術館蔵			
91	歌川広重	忠臣蔵 夜打三 本望	天保前期(1830~36)頃	横大判	太田記念美術館蔵			
92	豊原国周	『魁花岩尾伊達染』	慶応2年(1866)4月	大判縦2枚続	太田記念美術館蔵			
93	歌川国芳	『東山桜莊子』	嘉永4年(1851)8月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
94	豊原国周	東都不二勇気の肌	元治元年(1864)11月	大判5枚続	太田記念美術館蔵			
95	歌川国貞	『杜若艶色紫』	文化12年(1815)5月	大判3枚続	個人蔵			
96	歌川国貞(三代豊国)	見立三十六句撰 土手のお六 願哲坊	安政3年(1856)11月	大判	太田記念美術館蔵			
97	歌川豊国	役者舞台扇 太平次 松本幸四郎 おまつ 尾上松助	文化7年(1810)5月	大判	個人蔵			
98	歌川国貞(三代豊国)	梨園侠客伝 女伊達 団七の於かち 岩井桑三郎	文久3年(1863)7月	大判	個人蔵			
99	歌川国芳	『新造鱈奇談』	嘉永5年(1852)5月	大判	個人蔵			
100	歌川国芳	『新板越白浪』	嘉永4年(1851)9月	大判2枚続	個人蔵			
101	落合芳幾	英名二十八衆句 鬼神於松	慶応3年(1867)6月	大判	太田記念美術館蔵			
102	月岡芳年	新撰東錦絵 鬼神於松四郎三郎を害す図	明治19年(1886)3月	大判2枚続	太田記念美術館蔵			
103	月岡芳年	英名二十八衆句 姫妃の於百	慶応2年(1866)12月	大判	太田記念美術館蔵			
104	松雪斎銀光	講談一席読切 桃川燕林 姫妃の於百 岩井半四郎	明治7年(1874)8月	大判	個人蔵			
105	豊原国周	善悪三拾六美人 姫己のお百	明治9年(1876)3月	大判	国立劇場蔵			
106	月岡芳年	東錦浮世稿談 旭堂麟翁 小笹原政尾の局	慶応3年(1867)11月	大判	太田記念美術館蔵			
107	楊洲周延	東錦昼夜競 吉田御殿	明治19年(1886)	大判	太田記念美術館蔵			
108	歌川芳虎	『御撰曾我一座魁』	慶応3年(1867)2月	大判2枚続	太田記念美術館蔵			
109	豊原国周	異種薔薇犯妻会 当ル卯の夏 菊五郎 高橋お伝	明治12年(1879)7月	大判	太田記念美術館蔵			
110	豊原国周	異種薔薇犯妻会 当ル卯の夏 高助 原田お絹	明治12年(1879)7月	大判	太田記念美術館蔵			
111	豊原国周	異種薔薇犯妻会 当ル卯の夏 宗十郎 雲霧お辰	明治12年(1879)7月	大判	太田記念美術館蔵			
112	豊原国周	異種薔薇犯妻会 当ル卯の夏 半四郎 写真お若	明治12年(1879)7月	大判	太田記念美術館蔵			

113	豊原国周	艶色七人毒婦	明治17年(1884)3月	大判3枚続	演劇博物館蔵			
114	豊原国周	善悪婦人伝 弁の内侍 高橋於伝	明治14年(1881)8月	中判二丁掛	個人蔵			
115	豊原国周	善悪婦人伝 照手姫 幽霊於藤	明治14年(1881)	中判二丁掛	個人蔵			
116	豊原国周	善悪婦人伝 常盤御前 雲霧の於辰	明治14年(1881)	中判二丁掛	個人蔵			
117	歌川国芳	浅茅原一ツ家の因	安政2年(1855)2月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
118	月岡芳年	一魁随筆 一ツ家老婆	明治5年(1872)11月	大判	太田記念美術館蔵			
119	月岡芳年	月百姿 孤家月	明治23年(1890)8月	大判	太田記念美術館蔵			
120	月岡芳年	五代目尾上菊五郎の一ツ家の老婆いばら	明治23年(1890)正月	大判3枚続	演劇博物館蔵			
121	月岡芳年	奥州安達がはらひとつ家の因	明治18年(1885)9月	大判2枚続	太田記念美術館蔵			
122	月岡芳年	豪傑奇術競	明治2年(1869)12月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
123	歌川芳艶	両賊深山妖術競之因	万延元年(1860)9月	大判3枚続	個人蔵			
124	歌川芳艶	破奇術頼光袴垂為搦	安政5年(1858)4月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
125	月岡芳年	袴垂保輔童丸術競因	明治20年(1887)	大判2枚続	太田記念美術館蔵			
126	楊洲周延	東錦昼夜競 玉藻前	明治19年(1886)正月	大判	太田記念美術館蔵			
127	葛飾北斎	初代中村仲蔵のてん竺徳兵衛実ハそうふくわん	天明3年(1783)8月	細判	太田記念美術館蔵			
128	歌川国安	『音菊高麗恋』	文政7年(1824)8月	大判3枚続	個人蔵			
129	歌川国芳	『尾上梅幸一代噺』	弘化4年(1847)7月	大判3枚続	個人蔵			
130	豊原国周／歌川国梅	天竺徳兵衛 尾上菊五郎	明治16(1883)11月	大判3枚続	演劇博物館蔵			
131	歌川国貞(三代豊国)	『伊達旭盛桜彩幕』	嘉永2年(1849)4月	大判	個人蔵			
132	月岡芳年	鼠の鼻肩三幅対	慶応2年(1866)6月	大判2枚続	太田記念美術館蔵			
133	落合芳幾	英名二十八衆句 仁木直則	慶応3年(1867)5月	大判	太田記念美術館蔵			
134	月岡芳年	和漢百物語 仁木弾正直則	慶応元年(1865)	大判	太田記念美術館蔵			
135	豊原国周	仁木弾正 尾上菊五郎	明治22年(1889)10月	大判2枚続	個人蔵			
136	楊洲周延	幻燈写心競 芝居	明治23年(1890)	大判	太田記念美術館蔵			
137	歌川国芳	本朝水滸伝豪傑八百人一個 尾形周馬寛行	天保2年(1831)頃	大判	太田記念美術館蔵			
138	歌川国貞(三代豊国)	『児雷也豪傑譚話』	嘉永5年(1852)6月	大判2枚続	個人蔵			
139	歌川国貞(三代豊国)	『児雷也豪傑譚話』	嘉永5年(1852)6月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
140	歌川国貞(三代豊国)	『児雷也豪傑譚話』	嘉永5年(1852)9月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
141	歌川国貞	『大和和大花山樵』	文政6年(1823)11月	大判3枚続	個人蔵			
142	歌川国貞(三代豊国)	初代坂東うかの瀧夜刃姫 四代目中村歌右衛門の親親王将門 二代目市川九蔵の大宅太郎光国	弘化4～嘉永元年(1847～48)頃	大判3枚続	演劇博物館蔵			
143	歌川国芳	相馬の古内裏	弘化2～3年(1845～46)頃	大判3枚続	個人蔵			
144	豊原国周	相馬良門古寺之因	安政5年(1858)8月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
145	歌川国貞(三代豊国)	豊国揮毫奇術競 若菜姫	文久3年(1863)12月	大判	太田記念美術館蔵			
146	歌川国貞(三代豊国)	『しらぬひ譚』	嘉永6年(1853)正月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
147	二代歌川国貞	八犬伝犬之草紙廼内 尼妙椿	嘉永5年(1852)12月	大判	個人蔵			
148	歌川国貞(三代豊国)	豊国揮毫奇術競 須美津冠者義高	文久元年(1861)12月	大判	個人蔵			
149	歌川国貞(三代豊国)	豊国揮毫奇術競 暁星五郎	文久3年(1863)5月	大判	個人蔵			
150	歌川国貞(三代豊国)	豊国揮毫奇術競 蒙雲国師	文久3年(1863)5月	大判	太田記念美術館蔵			
151	豊原国周	見立奇術競	明治18年(1885)7月	大判3枚続	国立劇場蔵			
152	勝川春好	『伊達競阿国戯場』	安永7年(1778)7月	細判	太田記念美術館蔵			
153	歌川豊国	『阿国御前化粧鏡』	文化6年(1809)6月	大判2枚続	演劇博物館蔵			
154	歌川国貞	累怪談古今大当り大当り 累ゆうこん 尾上梅幸 木下川与右衛門 三耕源之助	天保7年(1836)2月	大判	太田記念美術館蔵			
155	歌川貞秀	『万歳阿国歌舞伎』	文政10年(1827)3月	大判2枚続	個人蔵			
156	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 鶺沼 与右エ門 女房累	嘉永5年(1852)7月	大判	太田記念美術館蔵			
157	歌川国貞(三代豊国)	見立三十六歌撰之内 累の亡魂	嘉永5年(1852)9月	大判	太田記念美術館蔵			
158	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 追分 おいは 宅悦	嘉永5年(1852)6月	大判	太田記念美術館蔵			
159	月岡芳年	英名二十八衆句 直助権兵衛	慶応3年(1867)5月	大判	個人蔵			
160	歌川芳艶	『当三升四谷闇書』	嘉永元年(1848)9月	大判	個人蔵			
161	歌川国貞(三代豊国)	『東海道四谷怪談』	文久元年(1861)7月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
162	豊原国周	『形見草四谷怪談』	明治17年(1884)10月	大判3枚続	個人蔵			
163	豊原国周	東京花国周漫画 四 中村芝翫 民谷伊右衛門	明治5年(1872)7月	大判	太田記念美術館蔵			
164	歌川国貞(三代豊国)	『実成金菊月』	嘉永3年(1850)9月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
165	歌川国貞(三代豊国)	踊形容外題づくし 実成金菊月 浅山邸の場	安政4年(1857)正月	大判	太田記念美術館蔵			
166	落合芳幾	『皿屋舗化粧姿鏡』	文久3年(1863)7月	大判2枚続	国立劇場蔵			
167	豊原国周	歌舞伎座 中満久 皿屋舗化粧姿鏡	明治25年(1892)10月	大判2枚続	太田記念美術館蔵			
168	歌川国貞(三代豊国)	『怪談木幡小平次』	嘉永6年(1853)7月	大判3枚続	演劇博物館蔵			
169	歌川国貞(三代豊国)	『怪談木幡小平次』	嘉永6年(1853)8月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
170	月岡芳年	和漢百物語 清姫	慶応元年(1865)9月	大判	太田記念美術館蔵			
171	歌川国貞(三代豊国)	見立三十六歌撰之内 在原業平朝臣 清玄	嘉永5年(1852)10月	大判	個人蔵			
172	歌川国貞(三代豊国)	東都鼻肩競 清玄桜姫 二 清玄 桜姫	安政5年(1858)4月	大判	太田記念美術館蔵			

173	月岡芳年	雪月花の内 雪 岩倉の宗玄 尾上梅幸	明治23年(1890)8月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
174	月岡芳年	新形三十六怪撰 清玄の霊 桜姫を慕ふの凶	明治22年(1889)5月	大判	太田記念美術館蔵			
175	歌川国貞	『隅田川花御所染』	文化11年(1814)3月	大判3枚続	個人蔵			
176	歌川国貞	『隅田川花御所染』	天保3年(1832)3月	大判3枚続	個人蔵			
177	歌川国貞(三代豊国)	初代坂東しうかの清玄尼	安政2年(1855)頃	大判	個人蔵			
178	奥村利信	八百屋お七 小姓吉三郎	享保(1716~36)頃	細判	太田記念美術館蔵			
179	歌川豊国	『封文其名題』	文化10年(1813)5月	大判竪3枚続	太田記念美術館蔵			
180	歌川国貞(三代豊国)	『松竹梅雪曙』	安政3年(1857)11月	大判竪2枚続	太田記念美術館蔵			
181	月岡芳年	松竹梅湯嶋掛額	明治18年(1885)12月	大判竪2枚続	演劇博物館蔵			
182	歌川国芳	『恋模様振袖妹背』	嘉永4年(1851)5月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
183	歌川国貞(三代豊国)	『八幡祭小望月賑』	万延元年(1860)7月	大判	個人蔵			
184	豊原国周	浮名の横櫛三筋の漆絵	明治15年(1882)7月	大判竪2枚続	個人蔵			
185	月岡芳年	東錦浮世稿談 濤声舎千山 向疵与三 蝙蝠安	慶応3年(1867)9月	大判	個人蔵			
186	歌川国貞	『伊勢音頭恋寝刀』	文化11年(1814)7月	大判3枚続	個人蔵			
187	歌川国貞(三代豊国)	『伊勢音頭恋寝刀』	嘉永5年(1852)6月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
188	歌川国芳	源氏雲浮世画合 鈴虫 福岡貢	弘化3年(1846)頃	大判	太田記念美術館蔵			
189	歌川国芳	鏗鏘手練鍛の名刃 福岡貢	弘化4年(1847)頃	大判	個人蔵			
190	月岡芳年	英名二十八衆句 福岡貢	慶応3年(1867)4月	大判	太田記念美術館蔵			
191	歌川国貞	『夏祭浪花鑑』	文化11年(1814)5月	大判2枚続	個人蔵			
192	歌川国芳	遇躬八藝 武蔵野秋月	弘化4~嘉永3年(1847~50)頃	大判	太田記念美術館蔵			
193	歌川国芳	国芳模様正札附現金男 団七九良兵衛	弘化2年(1845)頃	大判	個人蔵			
194	歌川国貞(三代豊国)	梨園俠客伝 団七九郎兵衛 かわら崎権十郎	文久3年(1863)6月	大判	太田記念美術館蔵			
195	月岡芳年	英名二十八衆句 団七九郎兵衛	慶応2年(1866)2月	大判	個人蔵			
196	月岡芳年	英名二十八衆句 勝間源五兵衛	慶応2年(1866)12月	大判	太田記念美術館蔵			
197	歌川国貞	『二更鐘妬念坂街』	文政11年(1828)7月	大判3枚続	個人蔵			
198	月岡芳年	英名二十八衆句 古手屋八郎兵衛	慶応3年(1867)4月	大判	太田記念美術館蔵			
199	歌川豊国	三代目沢村宗十郎の梅の由兵衛	寛政8年(1796)正月	大判	太田記念美術館蔵			
200	歌川国芳	国芳もやう正札附現金男 梅の由兵衛	弘化2年(1845)頃	大判	個人蔵			
201	豊原国周	『新女房中由兵衛』	明治19年(1886)9月	大判3枚続	国立劇場蔵			
202	歌川国貞	『杜若艶色紫』	文化12年(1815)5月	大判3枚続	個人蔵			
203	歌川国芳	鏗鏘手練鍛の名刃 佐野治郎左工門	弘化4年(1847)頃	大判	個人蔵			
204	落合芳幾	英名二十八衆句 佐野治郎左工門	慶応3年(1867)4月	大判	太田記念美術館蔵			
205	月岡芳年	新撰東錦絵 佐野次朗左衛門の話	明治19年(1886)	大判2枚続	太田記念美術館蔵			
206	落合芳幾	英名二十八衆句 げいしや美代吉	慶応3年(1867)5月	大判	太田記念美術館蔵			
207	歌川広重	小倉擬百人一首 藤原基俊 亀屋忠兵衛 梅川孫右工門	弘化3年(1846)頃	大判	太田記念美術館蔵			
208	歌川豊国	『菅原伝授手習鑑』(寺子屋)	寛政11年(1799)5月	大判	太田記念美術館蔵			
209	歌川国貞	『義経千本桜』(椎の木)	文政12年(1829)3月	大判2枚続	個人蔵			
210	鳥居清満	悪七兵衛景清 市川団十郎	宝暦~明和(1751~72)頃	細判	太田記念美術館蔵			
211	歌川国貞(三代豊国)	景清 河原崎権十郎	文久(1861)10月	大判	個人蔵			
212	歌川国芳	清盛入道布引滝遊覧悪源太義平靈討難波次郎	天保元年(1830)頃	大判3枚続	個人蔵			
213	歌川芳房	清盛布引滝遊覧義平靈難波討凶	安政3年(1856)2月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
214	豊原国周	明治座新狂言 撰州布引瀧之場	明治29年(1896)10月	大判3枚続	個人蔵			
215	山東京伝/北尾政美	『心学早染艸』	寛政2年(1790)	墨摺中本1冊	早稲田大学図書館蔵			
216	二代歌川豊国	『弥生の花浅草祭』	天保3年(1832)3月	大判2枚続	演劇博物館蔵			
217	歌川国貞(三代豊国)	『三幅対戯場彩色』	安政2年(1855)5月	大判	個人蔵			
218	歌川国貞(三代豊国)	『三幅対戯場彩色』	安政2年(1855)5月	大判2枚続	国立劇場蔵			
219	歌川国芳	水滸伝ふくまのでんにて百八の星おはしらす見立浦嶋太郎玉手箱をひらく	弘化2~3年(1845~46)頃	大判3枚続	太田記念美術館蔵			
220	落合芳幾	善悪思の案内	万延元年(1860)12月	大判3枚続	太田記念美術館蔵			